

講義コード	11C0115801	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	経済数学Ⅰ				小林 幹			第1期	
履修前提条件					備考				
授業の目的	本講義では、大学数学の基礎である線形代数の知識と計算力を身に付けることを主な目的とする。さらに、それらの知識を経済学の問題に応用出来ることも目的とする。								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的思考を身に付ける。 ・ 線形代数の知識を身に付ける。 ・ 計算問題が解ける。 ・ 簡単な応用問題が解ける。 								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	本講義では1年次必修科目「数学基礎」の内容を前提知識として扱う。「数学基礎」の単位がB以下だった者は本講義履修までに必ず「数学基礎」の内容を復習し理解してから本講義を履修すること。上記に記した授業外の学修は、60時間以上行うこと。								
授業計画	<p>【第1回】 ガイダンス（線形代数とはどのような学問か）</p> <p>【第2回】 ベクトルの定義と演算1</p> <p>【第3回】 ベクトルの定義と演算2</p> <p>【第4回】 ベクトルと図形</p> <p>【第5回】 ベクトルの一次独立と一次従属</p> <p>【第6回】 行列の定義と演算1</p> <p>【第7回】 行列の定義と演算2</p> <p>【第8回】 行列式の定義と計算</p> <p>【第9回】 逆行列の定義と計算</p> <p>【第10回】 連立一次方程式の理論1</p> <p>【第11回】 連立一次方程式の理論2</p> <p>【第12回】 連立一次方程式の理論3</p> <p>【第13回】 線形計画法</p> <p>【第14回】 経済学への応用</p> <p>【第15回】 まとめ</p>								
成績評価の方法	講義中に出题するレポート課題と期末試験により評価する。								
フィードバックの内容									
教科書									
指定図書									
参考書	『明解演習 線形代数』 小寺平治（共立出版）1982、『経済学と経済学に必要な数学がイッキにわかる』 石川秀樹（学習研究社）2009								
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								
その他									